



MA TSU BA

MATSUBAとは、

**落語家の語調を音楽的に捉え、テクノの電子音と掛け合わせた
リズム・ユニット。**

**関西の伝統芸能である上方落語の噺家、桂枝之進と、
世界のテクノシーンで活躍するコンピューターミュージシャン、
レヲチバによる2人組。ライブでは、桂枝之進がマイクを握り、
レヲチバがシンセサイザーを駆使するパフォーマンスを行う。
ユニット名は、かつて上方で活躍した落語家・笑福亭松葉に由来している。**

MA TSU BA
LEWO
CHYBA
+ KATSURA
EDA
NOSHIN

LEWO CHYBA



レヲ チバ (Lewo Chyba) は日本の音楽プロデューサー、コンピューターミュージシャン、DJ。1999年生まれ。ハードウェアシンセサイザーを用いた素朴で感性的な楽曲・ライブを軸としている。主に東京と京都の2カ所で活動しているが、DJとしては2023年8月にドイツ・フランクフルト、2024年3月にフランス・リヨン、4月にベルギー・ブリュッセルでも公演するなど、世界中の地下テクノシーンでも活躍中。ARKUDA LABELの主宰として、テクノ・ハウスといったジャンルの様々な楽曲をリリース。また「文字とクラブ」や「If You Know You Know」などのクラブイベントシリーズの企画も手掛けている。

Instagram: <https://www.instagram.com/lewochybamusic/>

KATSURA EDA NOSHIN



2001年6月20日生まれ。2017年1月 六代文枝一門三代目桂枝三郎に入門。
2017年12月 天満天神繁昌亭「枝三郎六百席」にて初舞台。
全国の寄席やイベント、メディア等で活動するほか、
2020年、落語のミクスチャーを実践するコレクティブ「Z落語」を立ち上げ、
落語とクラブカルチャーをMIXしたイベントやAIによる新作落語の創作プロジェクトなど、
他ジャンルのクリエイターと越境的に活動を展開している。
自身では現代語／現代設定の新作落語を数多く手掛け、
2024年にはスターバックスジャパンとコラボしたコーヒーを扱う新作落語の公演を
制作・出演するなど、若い世代へ向けた落語の企画を得意とする。

Instagram: <https://www.instagram.com/edanoshin/>